8　エレクトリカル

変更概要 ……8－2
ライテイング ……8－2
準備品 ……8－2
回路図 ……8－2
単体点検 ……8－3
インテグレーションリレー……8－3
ワイパ　＆　ウオツシヤ ……8－4
アーム　ブレード　ASSY取り付け……8－4
ヒータ ……8－4
準備品 ……8－4
回路図 ……8－5
ヒータ　ブロワ　ASSY……8－7
分解……8－7
組み付け……8－7
単体点検 ……8－7
レバー　タイプ……8－7
ブロワ関係……8－7
プツシユ　タイプ……8－7
ヒータ　コントロール　パネル関係……8－7
アンプリフアイア関係……8－9
ブロワ関係……8－9
サーボ関係……8－10

8

無断複製禁止

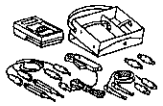
変更概要

トヨタ　セリカ修理書（品番６２２７７，昭和61年８月発行）の内容に以下の項目を追加します。

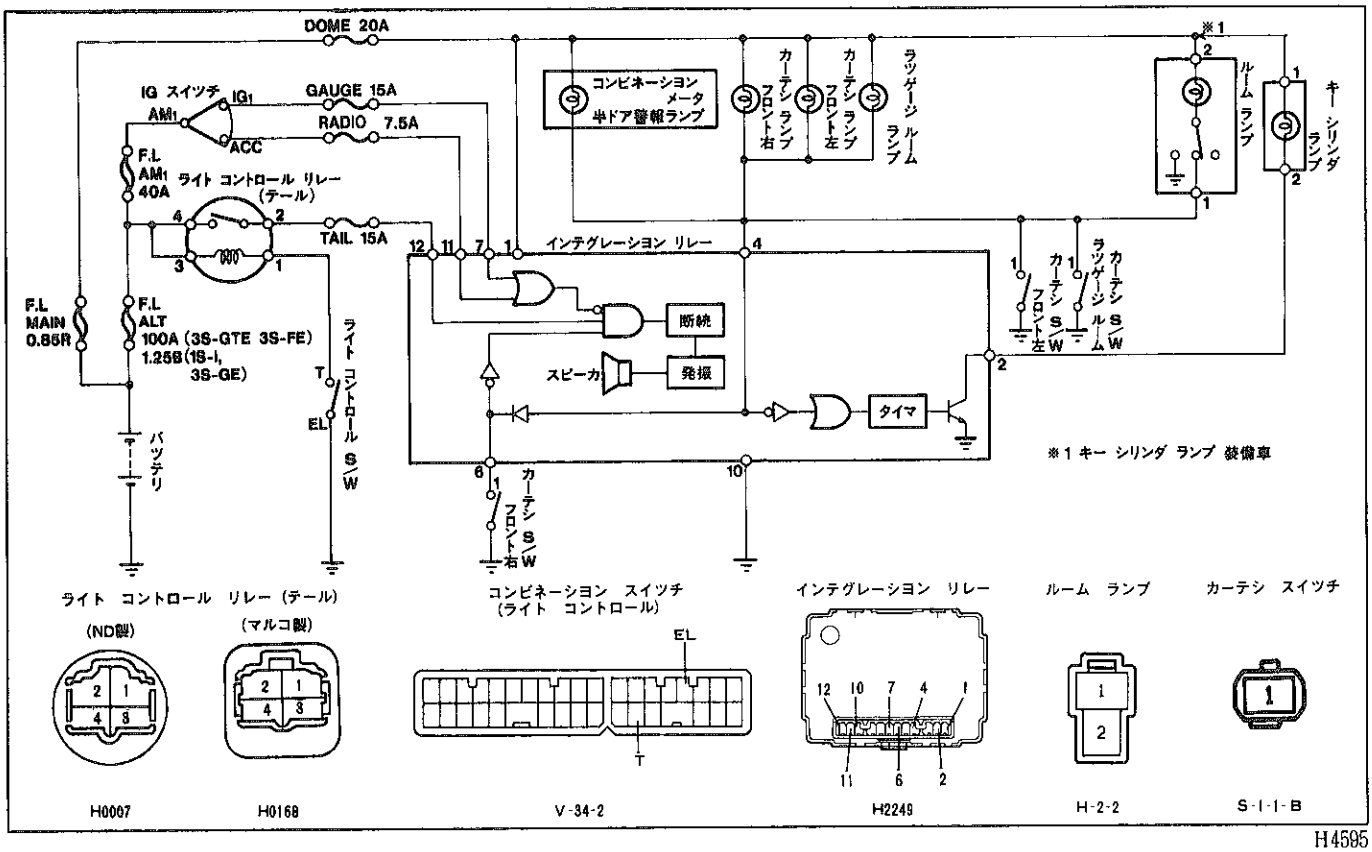
1　インテグレーション　リレーの点検要領
2　ワイパ　アーム　＆　ブレード　ＡＳＳＹ取り付け要領
3　ヒータ　ブロワ　ＡＳＳＹの分解要領（㉚仕様車のみ）
4　ヒータ　ブロワ　レジスタの点検要領（㉚仕様車のみ）
5　ヒータ　コントロール　パネルの点検要領
6　ヒータ　システム　アンプの点検要領
7　エア　インレツト　サーボの点検要領
8　エア　ミツクス　サーボの点検要領
9　モード　コントロール　サーボの点検要領

ライテイング

準　備　品

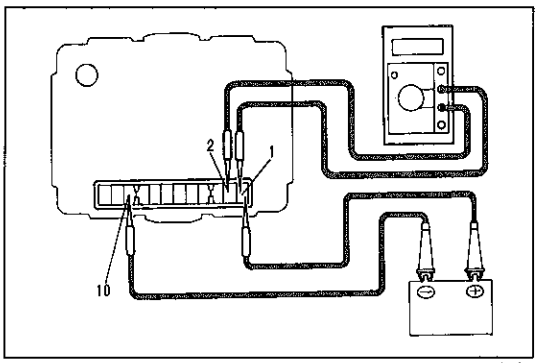
計　器		09082-00012　テスタ，トヨタ　エレクトリカル	各部点検用
		09083-00060　ミニ　テスト　リード	コネクタ部点検用

回　路　図



H4595

無断複製禁止



H4587

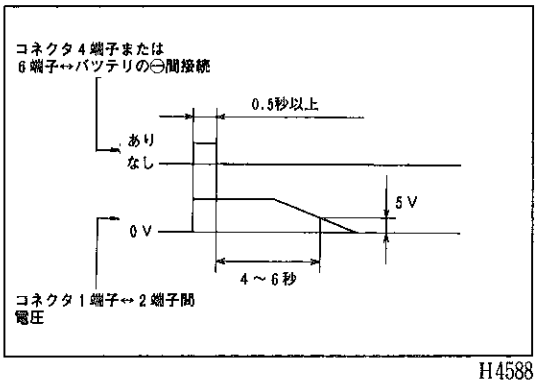
単体点検

インテグレーシヨン　リレー

1　イルミネーテツド　エントリ　システム

(1)　コネクタ１端子にバツテリの⊕，10端子にバツテリの⊖を接続する。

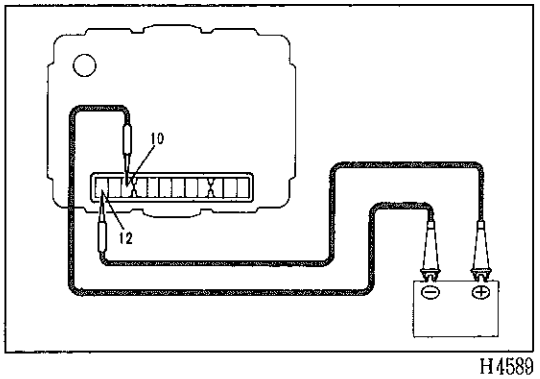
(2)　コネクタ１端子にテスタの⊕，２端子にテスタの⊖を接続する。



H4588

(3)　コネクタ４端子または６端子にバツテリの⊖を0.5秒以上接続したときコネクタ１端子↔２端子間の電圧を測定する。

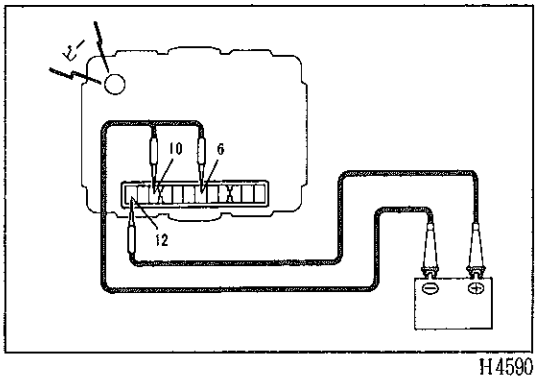
基　準　　図に示す



H4589

2　ライト　リマインダ　システム

(1)　コネクタ12端子にバツテリの⊕，10端子にバツテリの⊖を接続する。



H4590

(2)　(1)の状態からコネクタ６端子にバツテリの⊖を接続したときブザーが吹鳴することを点検する。

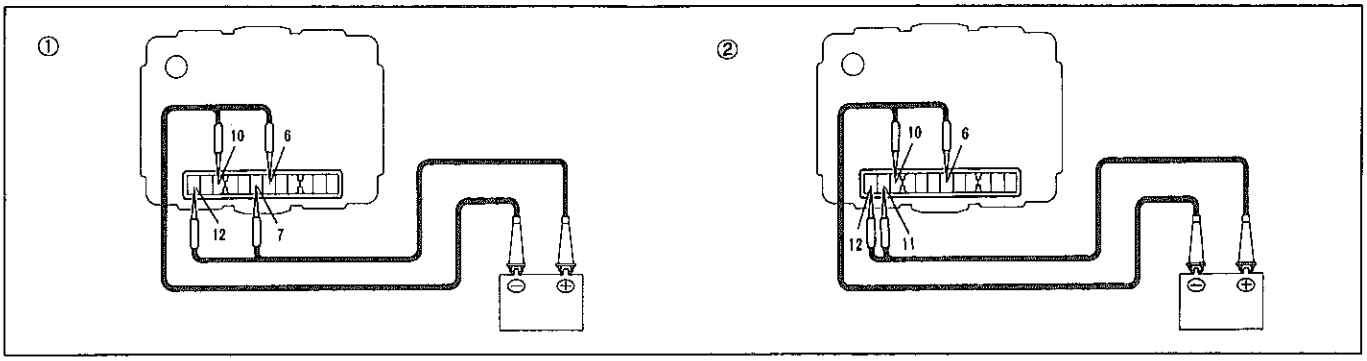
(3)　(2)の状態から下記の作業を行つたときブザーが止まることを点検する。

基　準　　① コネクタ７端子にバツテリの⊕を接続する

② コネクタ11端子にバツテリの⊕を接続する

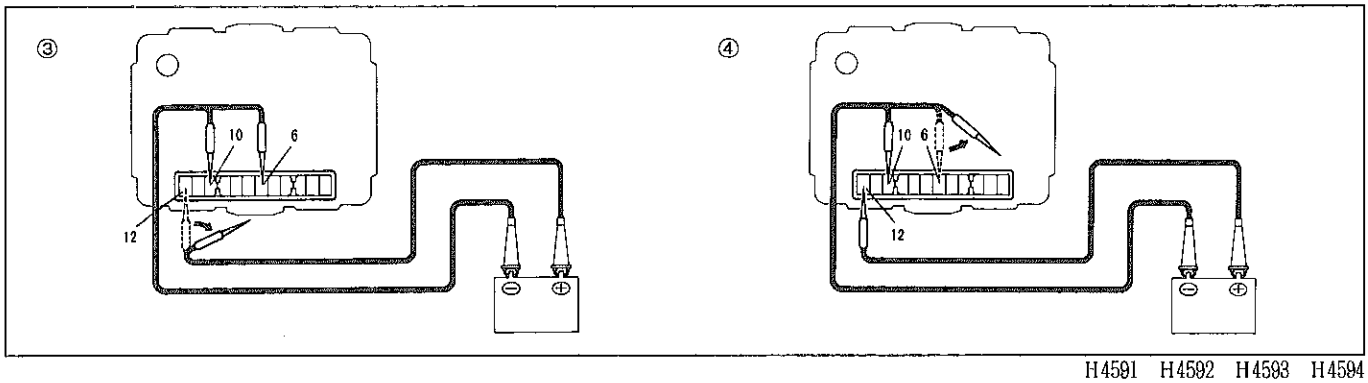
③ コネクタ12端子の接続を取りはずす

④ コネクタ６端子の接続を取りはずす

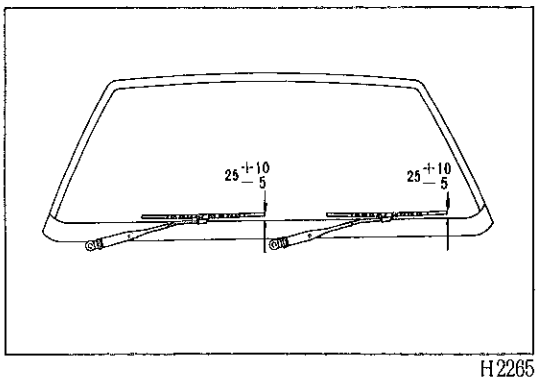


8

無断複製禁止



H4591 H4592 H4593 H4594



H2265

ワイパ & ウオツシヤ

アーム & ブレード ASSY取り付け

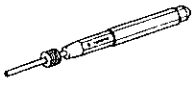
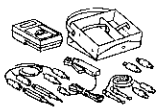
(1) ワイパ モータを作動させ自動停止位置に停止させる。

(2) ワイパ ブレード先端をウインドシールド ロワー モールから25^{+10}_{-5} mmの位置にセツトし，ワイパ アーム ASSYを取り付ける。

T=205kg•cm

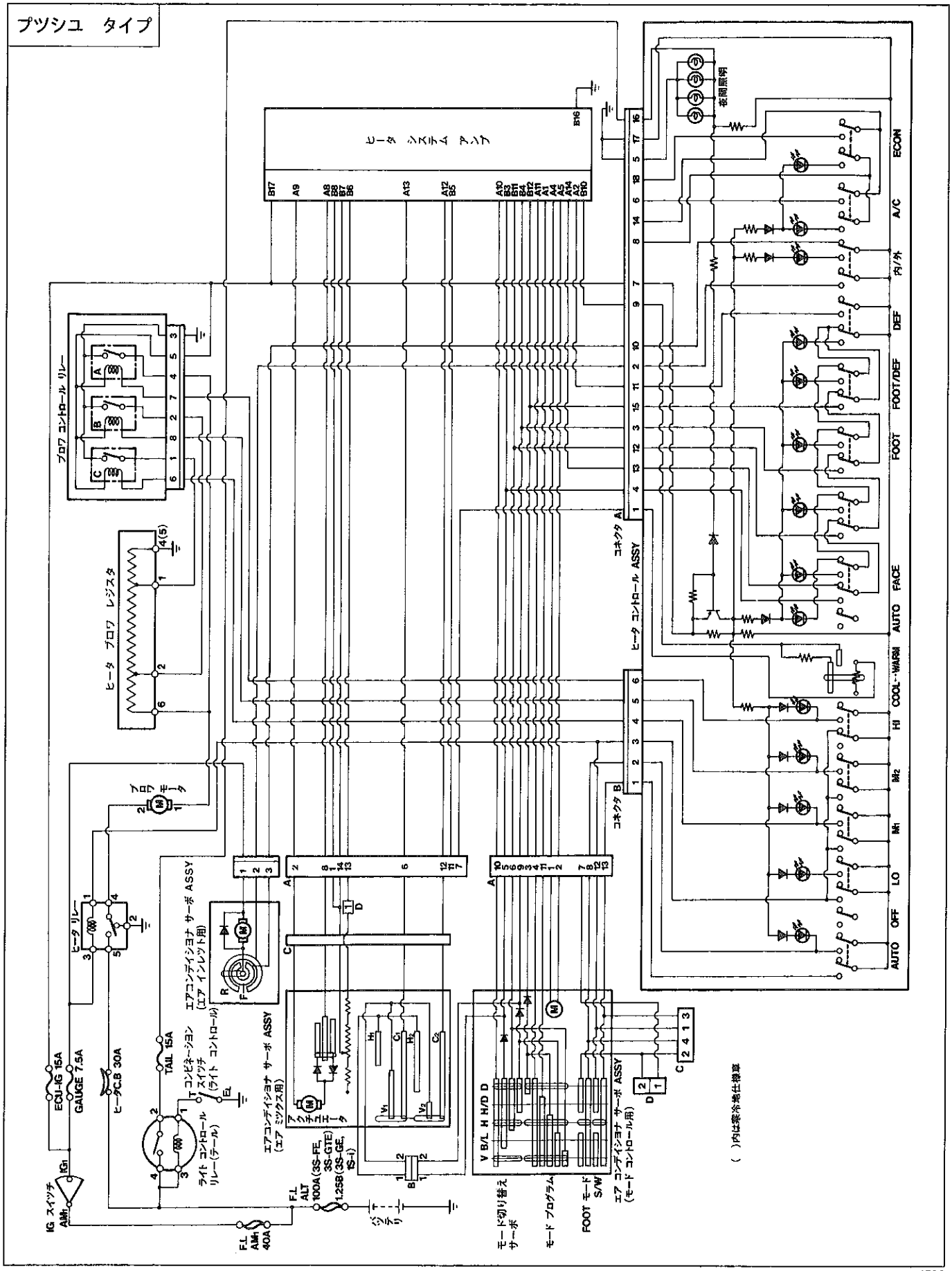
ヒータ

準 備 品

工 具		09031-00030 ピン ポンチ	ブロワ ファン取りはずし用
計 器		09082-00012 テスタ，トヨタ エレクトリカル	各部点検用
		09083-00060 ミニ テスト リード	コネクタ部点検用

無断複製禁止

回　路　図



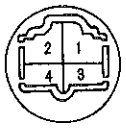
H4596

無断複製禁止

プツシユ タイプ

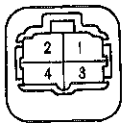
ライト コントロール リレー (テール)

ND製



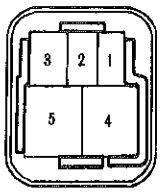
H0007

マルコ製



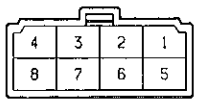
H0168

ヒータ リレー



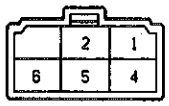
C7951

ブロワ コントロール リレー



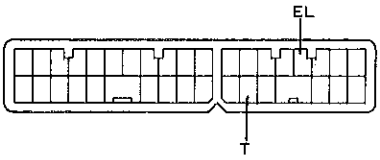
H-8-2

ヒータ ブロワ レジスタ



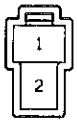
H-6-2

コンビネーション スイツチ (ライト コントロール)



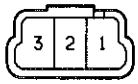
V-34-2

ブロワ モータ



H-2-2

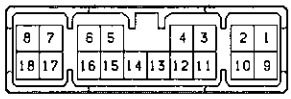
エアコンディショナ サーボ ASSY (エア インレツト用)



GA-3-2

ヒータ コントロール ASSY

コネクタ A



S-18-2

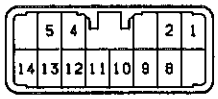
コネクタ B



S 6-2

ヒータ システム アンプ

コネクタ A



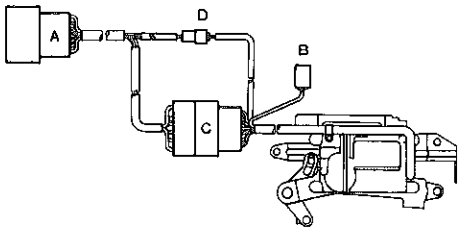
S-14-2-B

コネクタ B



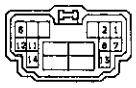
S-18-2-A

エアコンデイショナ サーボ ASSY (エア ミツクス用)



H4067

コネクタ A



SH-16-2

コネクタ B



G-2-1

コネクタ C



S-6-1



S-6-2

コネクタ D

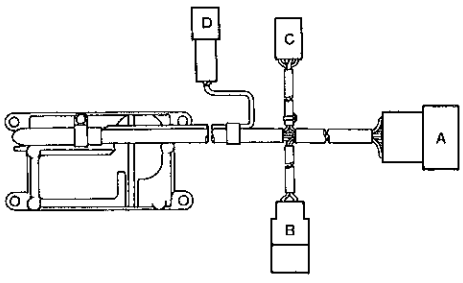


GA-1-1



GA-1-2

エアコンデイショナ サーボ ASSY (モード コントロール用)



H4013

コネクタ D



F-2-2

コネクタ C



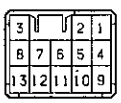
S-4-1-B

コネクタ B



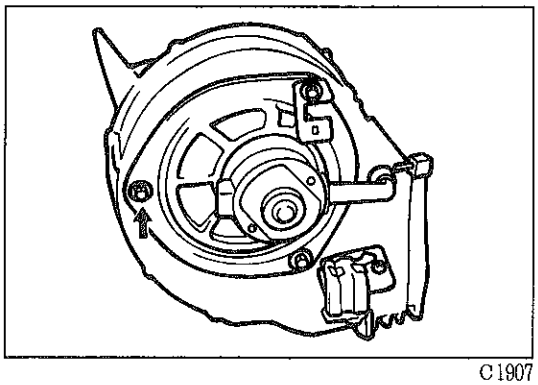
G-2-2

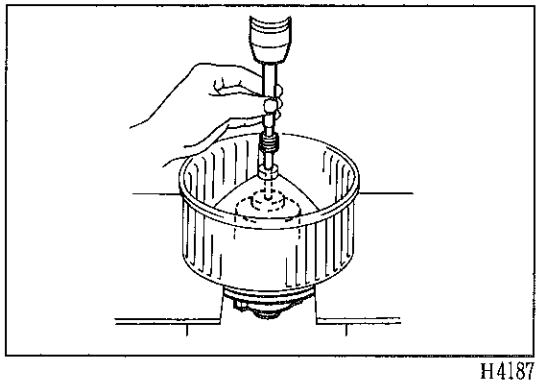
コネクタ A

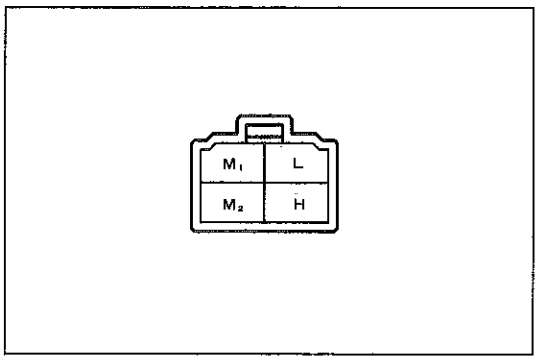


S-13-2

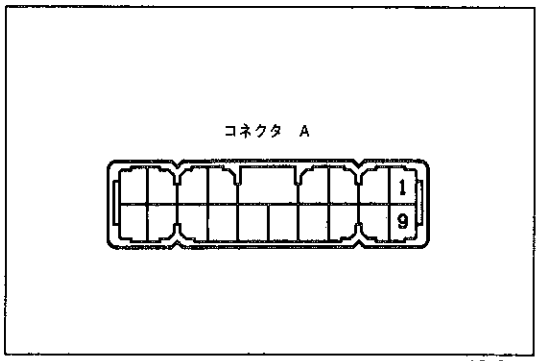
無断複製禁止


C1907

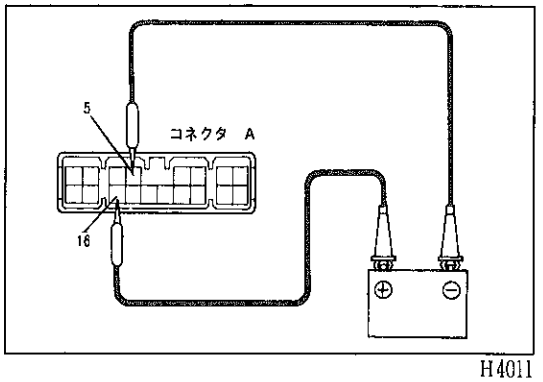

H4187



H-4-2



S-18-2-A



H4011

ヒータ　ブロワ　ASSY

ヒータ　ブロワ　ASSY分解（㊒仕様車のみ）

1　ヒータ　ブロワ　モータ取りはずし

(1) スクリュ3本を取りはずし，モータ　&　フアンを取りはずす。

(2) クランプを取りはずす。

(3) ピン　ポンチおよびプレスを使用しフアンを取りはずす。

ヒータ　ブロワ　ASSY組み付け（㊒仕様車のみ）

1　ヒータ　ブロワ　モータ組み付け

(1) 組み付けは新品のブロワ　フアンを用い，分解と逆手順で作業を行う。

単体点検

レバー　タイプ

ブロワ関係

1　ヒータ　ブロワ　レジスタ点検（㊒仕様車のみ）

(1) コネクタ各端子間の抵抗値を測定する。

基準値

測定 ＼ 端子記号	H↔M2	M2↔M1	M1↔L
抵抗値（Ω）	0.37～0.43	1.11～1.29	2.51～2.89

プツシユ　タイプ

ヒータ　コントロール　パネル関係

1　温度調整用ボリューム点検

(1) コネクタ　A1端子↔A9端子間の各ポジションにおける抵抗値を測定する。

基　準　ボリューム一番右（MAX　WARM）のとき……0Ω

ボリューム中央のとき……1.3～1.7kΩ

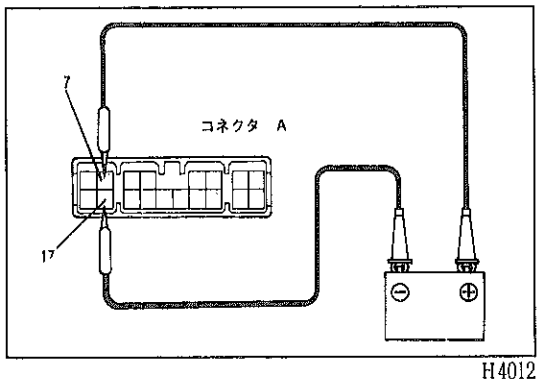
ボリューム一番左（MAX　COOL）のとき……∞

ボリュームを変化させたとき連続的に抵抗値が変化する

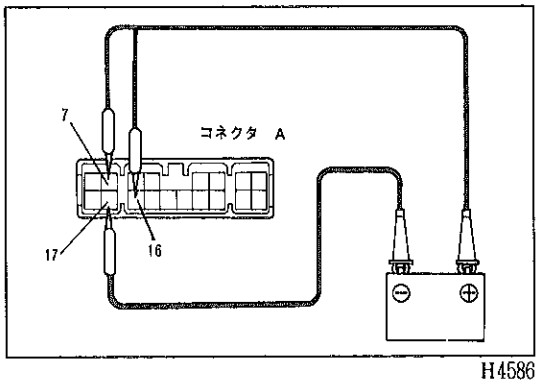
2　夜間照明点検

(1) コネクタ　A16端子にバツテリの⊕，A5端子にバツテリの⊖を接続したとき夜間照明が点灯することを点検する。

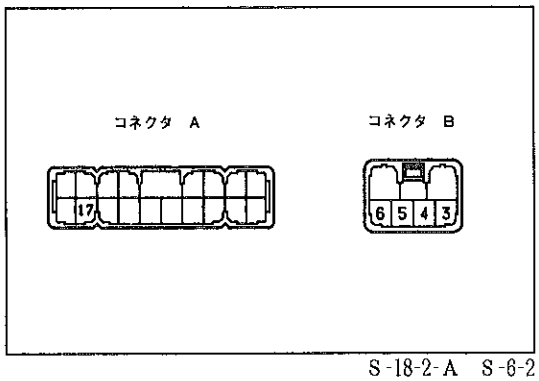
無断複製禁止



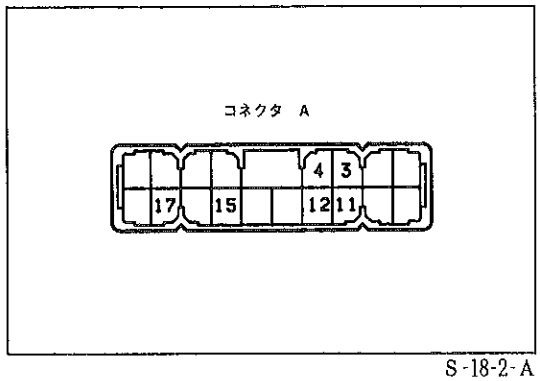
H4012



H4586



S-18-2-A S-6-2



S-18-2-A

3 インジケータ ランプ点検

(1) コネクタ A7端子にバッテリの⊕，A17端子にバッテリの⊖を接続する。

(2) ブロワ スイッチを押したときそのスイッチのインジケータ ランプが点灯することを点検する。（ただしOFFは点灯しない）

(3) エア インレット ダンパ コントロール スイッチを押し込んだとき（RECIRC）インジケータ ランプが点灯することを点検する。

(4) (3)の状態からもう一度スイッチを押すとスイッチは戻り（FRESH）インジケータ ランプは消灯することを点検する。

(5) モード スイッチを押したときそのスイッチのインジケータ ランプが点灯することを点検する。

(6) コネクタ A16端子にバッテリの⊕を接続したとき，各インジケータ ランプが減光することを点検する。

4 ブロワ スイッチ点検

(1) コネクタ各端子間の導通を点検する。

基 準 ○——○ 導通あり

切り替え ＼ 端子番号	A17	B3	B4	B5	B6
OFF					
LO	○——○				
M_1	○——○——○				
M_2	○——○———	——○			
HI	○——○———	———	———	——○	

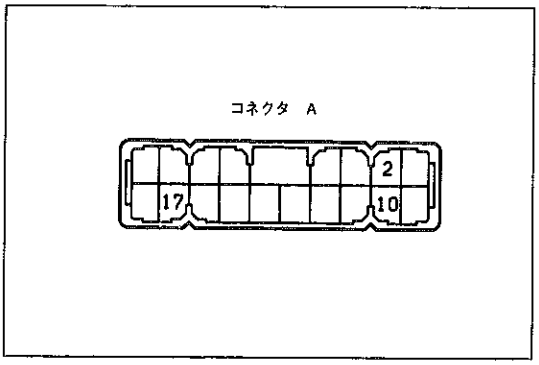
5 モード スイッチ点検

(1) コネクタ各端子間の導通を点検する。

基 準 ○——○ 導通あり

切り替え ＼ 端子番号		A3	A4	A11	A12	A15	A17
AUTO	AUTO						
FACE			○———	———	———	———	——○
BI-LEVEL					○———	———	——○
FOOT		○———	———	———	———	———	——○
FOOT-DEF						○———	——○
DEF				○———	———	———	——○

無断複製禁止



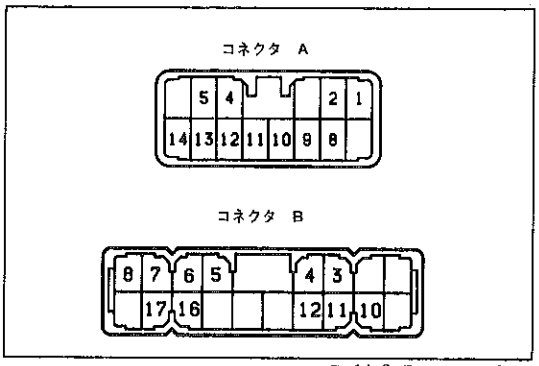
S-18-2-A

6 エア インレツト ダンパ コントロール スイツチ点検

(1) コネクタ各端子間の導通を点検する。

基 準 ○—○導通あり

切り替え ＼ 端子番号	A2	A10	A17
FRESH		○	○
RECIRC	○		○



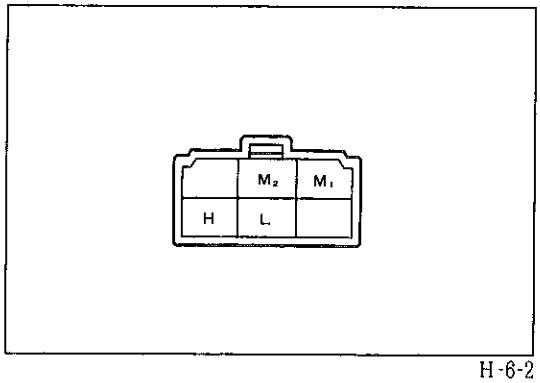
S-14-2-B S-18-2-A

アンプリフアイア関係

1 ヒータ システム アンプ車両側回路点検

(1) コネクタ各端子の接続先を以下に示す。

端子番号	接 続 先	端子番号	接 続 先
A1	モード コントロール サーボ A11端子	B4	ヒータ コントロール ASSY A3端子
A2	ヒータ コントロール ASSY A11端子		モード コントロール サーボ A9端子
A4	モード コントロール サーボ A1端子	B5	エア ミツクス サーボ A11端子
A5	モード コントロール サーボ A2端子	B6	エア ミツクス サーボ A13端子
A8	エア ミツクス サーボ A8端子	B7	エア ミツクス サーボ A14端子
A9	エア ミツクス サーボ A2端子	B8	エア ミツクス サーボ A1端子
A10	モード コントロール サーボ A10端子	B10	ヒータ コントロール ASSY A9端子
A11	モード コントロール サーボ A4端子	B11	ヒータ コントロール ASSY A12端子
A12	エア ミツクス サーボ A12端子		モード コントロール サーボ A6端子
A13	エア ミツクス サーボ A6端子	B12	ヒータ コントロール ASSY A15端子
A14	ヒータ コントロール ASSY A13端子		モード コントロール サーボ A3端子
B3	ヒータ コントロール ASSY A4端子	B16	ボデー アース
	モード コントロール サーボ A5端子	B17	ヒユーズ ECU－IG 15A



H-6-2

ブロワ関係

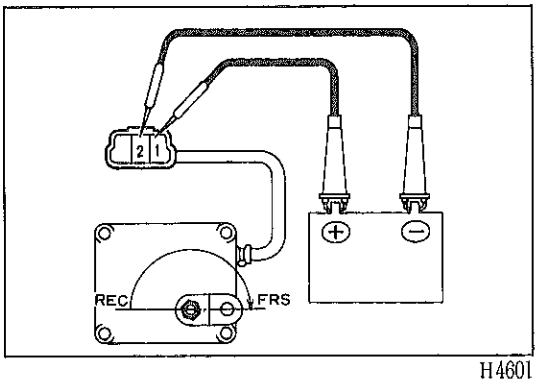
1 ブロワ レジスタ点検（㊒仕様車のみ）

(1) コネクタ各端子間の抵抗値を測定する。

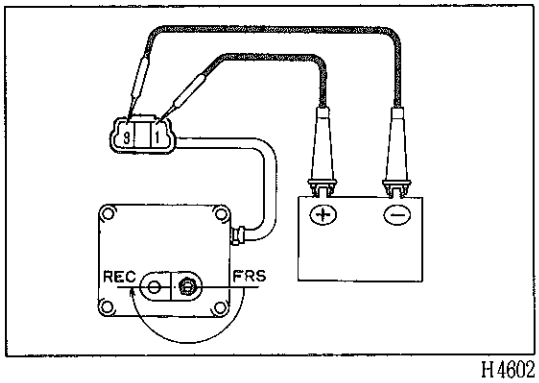
基準値

測 定 ＼ 端子記号	H↔M2	M2↔M1	M1↔L
抵抗値（Ω）	0.37～0.43	0.74～0.86	2.32～2.68

無断複製禁止



H4601



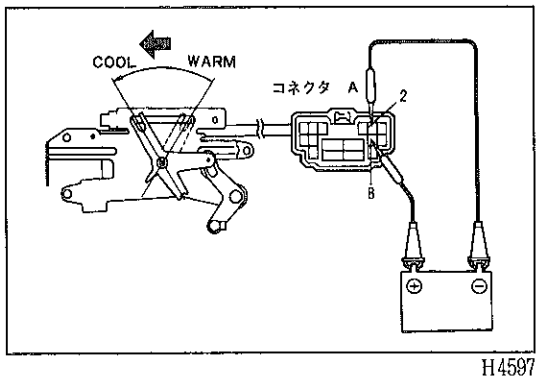
H4602

サーボ関係

1 エア インレツト サーボ点検

(1) コネクタ１端子にバツテリの⊕，２端子にバツテリの⊖を接続したとき，アームがＲＥＣ位置からＦＲＳ位置へスムースに回転することを点検する。

(2) コネクタ１端子にバツテリの⊕，３端子にバツテリの⊖を接続したとき，アームがＦＲＳ位置からＲＥＣ位置へスムースに回転することを点検する。

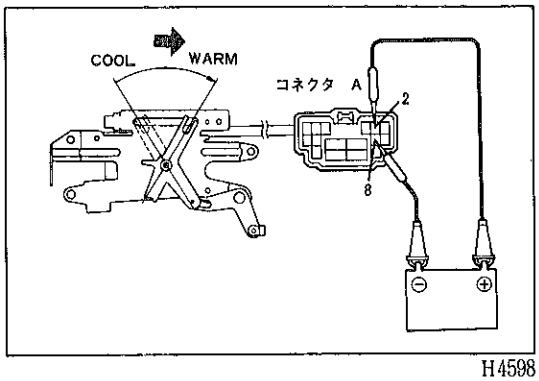


H4597

2 エア ミツクス サーボ点検

(1) コネクタ Ａ８端子にバツテリの⊕，Ａ２端子にバツテリの⊖を接続したとき，アームがＷＡＲＭ位置からＣＯＯＬ位置へスムースに回転することを点検する。

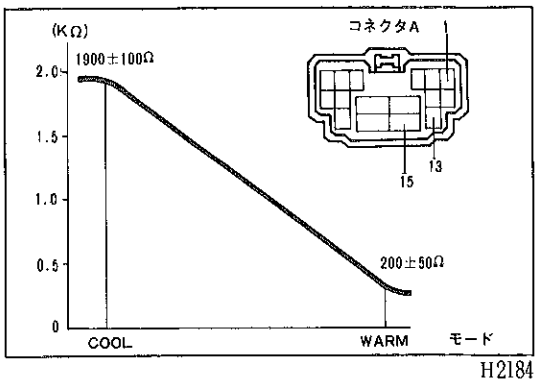
注意 コネクタ Ｃに接触不良などがないこと。



H4598

(2) コネクタ Ａ２端子にバツテリの⊕，Ａ８端子にバツテリの⊖を接続したとき，アームがＣＯＯＬ位置からＷＡＲＭ位置へスムースに回転することを点検する。

注意 コネクタ Ｃに接触不良などがないこと。



H2184

(3) (1)または(2)の要領でサーボを作動させたときのコネクタ Ａ１端子またはA15端子↔A13端子間の抵抗値を測定する。

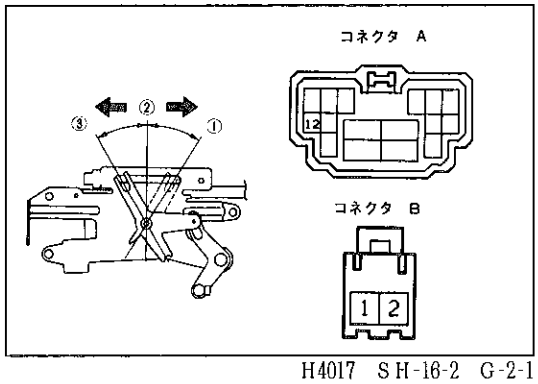
注意 コネクタ Ｃ，Ｄに接触不良などがないこと。

基 準 ＣＯＯＬ位置……1900±100Ω

ＷＡＲＭ位置……200±50Ω

ＣＯＯＬ→ＷＡＲＭへ抵抗値が連続的に減少すること

無断複製禁止



H4017　S H-16-2　G-2-1

(4) (1)または(2)の要領でサーボを作動させたとき，コネクタ各端子間の導通を点検する。

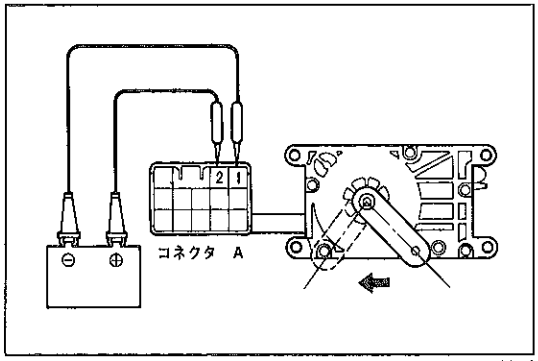
注意　コネクタ Cに接触不良などがないこと。

基 準　　○——○ 導通あり

アーム位置＼端子番号	A12	B1	B2
①	○		○
②			
③	○	○	

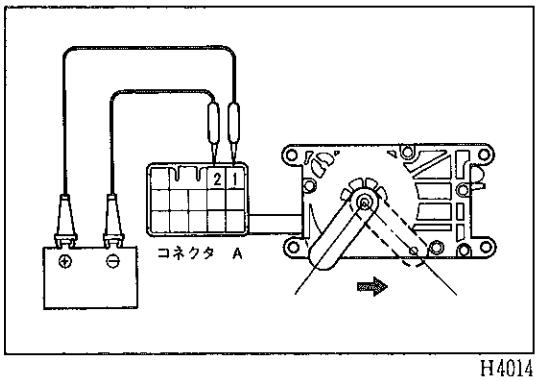
3 モード コントロール サーボ点検

(1) コネクタ A2端子にバッテリの⊕，A1端子にバッテリの⊖を接続したとき，アームがスムースに右回転することを点検する。



H4015

(2) コネクタ A1端子にバッテリの⊕，A2端子にバッテリの⊖を接続したとき，アームがスムースに左回転することを点検する。



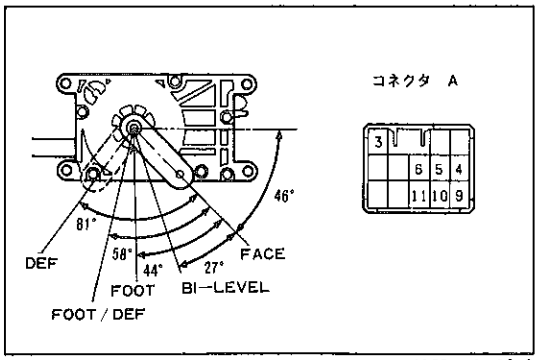
H4014

(3) (1)または(2)の要領でサーボを作動させたとき，コネクタ A各端子間の導通を点検する。

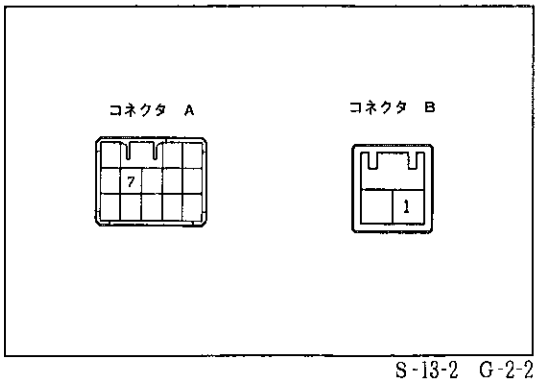
基 準　　○——○ 導通あり

⊣◀— ダイオード

アーム位置＼端子番号	A10	A5	A6	A9	A3	A11	A4
FACE							
BI-LEVEL							
FOOT							
FOOT/DEF							
DEF							



F4132　S-13-2



S-13-2　G-2-2

(4) コネクタ A7端子↔B1端子間に常時導通があることを点検する。

無断複製禁止

MEMO

無断複製禁止